甘木の歴史

須賀神社（すがじんじゃ）

甘木地方の総鎮守の御社で、甘木町民の無病息災・家内安全を願う祭典が年間を通して行われています。境内には樹齢千年の大樟があり、春から秋にかけては梟が巣を作り、鳴き声を聞くことができます。
夏には、町中が賑わう祇園山笠があり、舁山笠が町内を勇壮に馳せ巡ります。茅の輪をくぐって無病息災を願う夏越の祭、秋には元気な子供が相撲をとるおくんちがあります。

住 朝倉市甘木 842
問 TEL 0946-22-2249





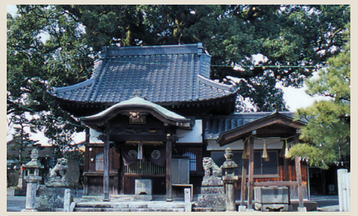
甘木祇園山笠（あまぎぎおんやまかさ）(7月13~15日)

約300年の伝統を持つ須賀神社の祇園祭。追い山が町中を威勢よく曳きまわります。



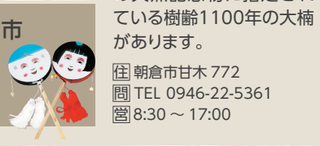
夏越祭（なごしまつり）(7月31日)

茅草で作られた「茅の輪」をくぐることによって、半年間のつみけがれをはらいます。



甘木バタバタ市 (1月4日・5日)

疱瘡除けと
子育て祈願の祭り。



甘木山安長寺（かんぼくざんあんちょうじ）

甘木の地名の由来となった寺。1月4日、5日の2日間に「バタバタ市」が開催され、「豆太鼓バタバタ」が販売され、多くの買い物客でにぎわいます。境内には県の天然記念物に指定されている樹齢1100年の大楠があります。

住 朝倉市甘木 772
問 TEL 0946-22-5361
営 8:30 ～ 17:00



於茶屋稲荷神社（おちゃやいなりじんじゃ）

この稲荷は、山領町平井家（太閤秀吉が九州征伐の時、休息されたという家）にまつられていましたが寛永十四年島原陣に、諸大名が甘木通過の際、この於茶屋荘（宗官家の屋敷で、黒田福岡藩主の於茶屋―休息のあった由緒あるところ）に、右稲荷を移転したものです。
それは当時諸大名が非常に稲荷を信仰したのでその縁起をとるために、諸大名の休息にあてられたこの於茶屋荘に、稲荷を移転したものといわれます。

住 朝倉市甘木 1836-1



マップの使い方

山おり
谷おり

1 折る → MAP / 表紙
2 折る → 表紙
3 表紙 → 折る
4 完成! 表紙
コンパクトになって
持ち運びも簡単に!

お問い合わせ
朝倉商工会議所
〒838-0068 福岡県朝倉市甘木955-11
TEL.0946-22-3835 FAX.0946-22-5166



お店一覧

飲食店

1 焼鳥 鷹陣
2 お好み酒蔵 本店
3 cuwano. Books Cafe Space
4 イビサトレス
5 CAFE & BAR REady Made
6 鉄板焼のー
7 ワイン食堂 Le Canon
8 お好み酒蔵 種
9 コラソン
10 吉塚蒲鉾店
11 酒公園の今屋のバーガー 甘木店
12 角打ち はらだ
13 お好み焼 にこる亭
14 となりの客はよくかき食う客だ
15 大衆食堂 三福
16 カフェバー 舞
17 MOSH PIT
18 お田屋
19 串カツ居酒屋 わし家
20 鶏料理専門店 郷
21 竹乃屋 甘木駅前店
22 肉のたかお 甘木店
23 GOLD BLUE